

希望郷いわて大会秋田県選手団 特集号

大会期日：平成28年10月22日(土)～24日(月)



競技結果一覧



いわて国体・大会承認第28-352号

★個人競技

競技	選手氏名	所属	種目	記録	順位	競技	選手氏名	所属	種目	記録	順位
陸上競技	渡辺 優	比内支援学校	100m	11秒88	4	水泳	徳政 皓太	秋大附属 特別支援学校	25m平泳ぎ	23秒14	4
			200m	23秒76	1				50m平泳ぎ	50秒02	5
	今野 俊彦	栗田支援学校	走幅跳	5m09cm	2		平野 京	秋田市	25m自由形	15秒15	6
			100m	13秒89	8				50m自由形	34秒86	6
	鈴木 佳孝	ルピナス	800m	2分34秒83	6		菅原 紘汰	天王南中学校	50mバタフライ	51秒33	1
			1500m	5分22秒58	6				50m背泳ぎ	50秒42	1
	宮野 泰成	大仙市	100m	12秒71	2		豊嶋 俊一	秋田市	25m平泳ぎ	21秒27	2
			200m	26秒69	7				25mバタフライ	19秒93	1
	藤田 龍一郎	北秋田市	400m	1分03秒48	6		國井 沙耶花	秋田ワーク センター	25m自由形	40秒12	2
			800m	2分26秒71	6				50m自由形	1分23秒32	2
	高橋 侑里	横手支援学校	50m	8秒21	3	卓球	太田 恭史	ゆり支援学校	一般卓球	2点	3
			立幅跳	2m01cm	3		工藤 拓史	聴覚支援学校	一般卓球	2点	3
	佐々木 ミカ	ゆり支援学校	100m	13秒88	1		村上 穂乃香	聴覚支援学校	一般卓球	3点	2
			200m	29秒01	1		沼倉 正美	東成瀬村	STT	3点	2
	千葉 竜也	湯沢市	ソフトボール投	66m41cm	1		熊谷 文子	横手市	STT	3点	1
			砲丸投	12m31cm	3		菅 龍也	大曲支援学校	アキュラシー5m	9投	2
	佐藤 晋	大仙市	ソフトボール投	25m69cm	4				ディスタンス	40m17cm	4
			砲丸投	7m46cm	7		松田 修	稲川支援学校	アキュラシー5m	9投	1
	加藤 運寿	秋田市	ソフトボール投	35m76cm	3				ディスタンス	37m68cm	8
			砲丸投	6m28cm	8		斎藤 元気	大野岱古野学園	アキュラシー5m	7投	3
	小山 健一	横手市	砲丸投	6m04cm	1	フライングディスク			ディスタンス	21m10cm	7
			ジャベリックスロー	11m91cm	2		須藤 謙	さん・とらっぷ	アキュラシー5m	5投	7
	内藤 博	大仙市	ソフトボール投	26m73cm	3				ディスタンス	30m92cm	7
			砲丸投	9m23cm	7		渡邊 陽平	能代市	アキュラシー5m	4投	8
	木村 明日香	聴覚支援学校	走幅跳	4m40cm	2				ディスタンス	18m45cm	7
			100m	15秒11	6		松井 芳枝	横手市	アキュラシー5m	8投	7
	佐藤 敏子	愛光園	ソフトボール投	9m86cm	4				ディスタンス	17m99cm	5
			砲丸投	3m75cm	4		佐藤 学	潟上市	リカーブ50m・ 30mラウンド	536点	3
	渡辺 優 宮野 泰成	今野 俊彦 佐々木 ミカ	4×100mリレー	50秒62	2		藤田 雅	秋田東中学校	リカーブ30m ダブルラウンド	451点	2
ボウリング	川畑 征義	更望園	ボウリング	584点	6	アーチェリー					
	杉瀬 圭吾	秋田市	ボウリング	740点	1						
	小松 栄美子	由利本荘市	ボウリング	503点	3						

★団体競技

競技	対戦相手	得点	順位	選手氏名(所属先)		
バスケットボール	男子	1回戦 高知県	第4位	伊藤 和雅(大仙市)	鈴木 健太(横手市)	長岐 大嗣(北秋田市)
		準決勝 横浜市		齋藤 和毅(秋田市)	田口 優斗(能代支援学校)	熊谷 恵太(栗田支援学校)
		3位決定戦 大阪市		谷 隼人(横手市)	池田 風優人(栗田支援学校)	松井 優貴(湯沢市)
	女子	1回戦 長野県	準優勝	高橋 倫(栗田支援学校)		
		準決勝 大阪市		佐藤 幸子(秋田市)	谷 亜佳里(横手市)	今野 理紗(横手市)
		決勝戦 東京都		齋藤 南海(北秋田市)	奈良 美咲(大館市)	矢野 眞生子(羽後町)
				保坂 春菜(秋大附属特別支援学校)		嶋田 冬子(秋田市)
				矢野 桃子(羽後町)	畑中 智美(秋田市)	



いわて国体・大会承認第28-352号

派遣人員およびメダル獲得数一覧

競技	派遣人員		メダル獲得数			
	選手	役員	金	銀	銅	計
陸上競技	14	10	5	5	5	15
水泳	5	4	3	3	0	6
アーチェリー	2	2	0	1	1	2
卓球	5	6	1	2	2	5
フライングディスク	6	5	1	1	1	3
ボウリング	3	2	1	0	1	2
バスケットボール(男子)	10	4	0	0	0	0
バスケットボール(女子)	10	4	0	1	0	1
本部	—	4	—	—	—	—
計	55	41	11	13	10	34

大会をふりかえって



いわて国体・大会承認第28-352号

●陸上競技



初めての大会で、不安な気持ちでいっぱいだったが、チームの皆の優しさがあったお陰で、楽しい大会になった。
100mと走幅跳に出場。得意な走幅跳は自己ベスト更新はできなかったが、2位に入賞できた。

今大会を通じて、自分の実力や足りないところを知ることができた。

応援、本当にありがとうございました。
(写真) 木村 明日香



●水 泳



今回初出場。緊張と不安な気持ちで大会に臨んだ。周りの選手は自己ベストを出し、応援にも力が入った。
自分も50mの2種目とも自己ベストを出せたが、結果には納得できなかった。まだまだ練習が足りないと感じた。大会で学んだことを今後の練習に繋げて行きたい。
多くの方々と関わることができ、支えていただき、力強い応援があったお陰で、貴重な経験ができた。ありがとうございました。
(写真) 菅原 紘汰



●アーチェリー



選手に選ばれたときから楽しみにしていたが、大会当日は不安と緊張でいっぱい、楽しんで競技する余裕がなかった。
全身に力が入ってしまい、満足のいく点数を取ることができなかった。でも、全国の大会に出ることが初めてで、学ぶことが多く、仲間もたくさんできた。
とても貴重な経験になった。今回の大会で学んだことを忘れず、また全国大会に出場できるよう頑張りたい。
(写真) 藤田 雅



●卓 球



今まで出場したどんな大会よりも緊張した。2試合とも負けてしまい、とても悔しかったけれど最後まで頑張った。
大会でスマッシュを決めることを目標に練習に取り組んできた。その目標は2試合とも達成できたので良かった。
大会で色々な人たちにお世話になり、とても良い経験になった。ありがとうございました。
(写真右) 太田 恭史



●ボウリング



会場レーンが少し難しいと聞き心配だったが、レーン状況がどうであれ、自分で調整するしかないと思っていた。
初日は7ピン差で2位、最終日はスペアが取れず最後まで緊張したが、結果1位で嬉しかった。
監督はじめ関係者の方々、そして応援して下さった皆様に感謝している。
(写真) 杉淵 圭吾



●フライングディスク



全国大会までに出場する皆さんと一緒に練習を重ねてきましたが、実際に競技会場に行くときごく緊張した。

残念ながらディスタンスでは40mしか飛ばせず4位となり、メダルには届かなかった。アキュラシーでは9投で2位となり、銀メダルを獲得した。

チャンスがあれば、また挑戦したい。

ご指導くださった先生方、応援してくださった皆様に感謝している。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

(写真左) 菅 龍也



●バスケットボール (男子)



初戦は大会の雰囲気に緊張したが、目の前のボールに集中して積極的に攻め、たくさん点を取ってチームに貢献できた。

しかし、準決勝、3位決定戦で敗退し、結果は4位。

これから、自分たちの課題を見直して行けば、もっとチーム全体が成長できると思う。

応援してくださった方々に感謝したい。学校を卒業しても競技は続け、次はメダルを獲って秋田に帰ってきたい。

(写真中央 左から2番目) 熊谷 恵太



●バスケットボール (女子)



1回戦で対戦した長野県には、一昨年の長崎大会で1点差で負け悔しい思いをしていただけに、今回はリベンジしようと試合に臨み、勝つことができた。

準決勝の大阪市戦では、2点差で勝つ危ない試合になってしまった。

決勝の東京都戦は、秋田県のシュートが入らず苦戦、負けてしまった。来年は東京にリベンジするため、これからの練習を頑張りたい。

大会期間中応援してくださった皆様、ありがとうございました。

(写真) 谷 亜佳里

